

2012 年度活断層学会若手優秀講演賞

授賞者： 安田大剛・中田 高・小林俊孝・Teresito Bacolcol・Arturo Daag・Mabee Cahulogan・Renato U. Solidu

対象講演： フィリピン断層帯ラガイ湾改訂断層の詳細横ずれ変位構造，日本活断層学会 2012 年度講演予稿集，p78-79.

授賞理由：

安田大剛会員の講演は、フィリピン・ラガイ湾に分布するフィリピン断層帯の音波探査を行い、その詳細な分布と三次元的な構造を明らかにした上で、横ずれ変位構造を議論したものである。探査測線は 100 m 間隔で計 150 本にも及び、精密測深器による詳細な海底地形図と合わせることで、断層の連続性や分布を十分な説得力をもって示すことを可能にしている。このような調査を何かと条件に制約のある海外で実施できたのは、講演者のたゆまない努力と熱意、それに共著者となっている現地カウンターパートとの十分な協力体制あったことによると言える。よって、日本活断層学会 2012 年度秋季学術大会における若手優秀講演賞の受賞に値すると認める。